

第85号

生涯学習フェスティバルを終えて

「学ぶことを もっと楽しんで！」

事業委員長 佐藤ひとみ

今年もお天気に恵まれた九月二日(日)に、野幌公民館で行ったフェスティバルを無事終了することができ、参加団体やスタッフの皆さん、来場下さった市民の皆さんに感謝いたします。より多くの市民の方に参加してもらえようという一歩をほろほり切る形で行って三年目となりました。

駐車場入り口からは、先ずレンガの石焼窯が皆さんを迎えてくれます。調理室ではピザのトッピング体験、それを自分で石焼窯に入れて焼いて美味しく食べていただきました。

数に限りがあり、チケットが手に入らなかった皆さんには申し訳ありませんでした。茶道体験は和室で自分でお茶をたてて、和菓子と共にいただくというもので、初めての体験の方に大好評で、これからも続けていきたいコーナーです。その他にも子育ての相談が出来たり、絵本の読み聞かせや工作、バルーンアート作りなど親子で体験できるコーナーもいくつかあり、親子連れの参加者が多くなってきているのを感じます。また、ピタミニCの含有量の実験や段ボールコンポストのやり方を説明してくれるコーナーもぎわわっていました。更に、実用的な筆ペンの書き方や健康体操の体験もあり、日頃



気にはなっているにもかかわらず後回しになっていることも手軽に体験できたようです。江別市内で行われたイベントのDVD上映も市民ニュースを見ているようで楽しめました。ステージではオープンニングにまつことええによるよさこい

ソーラン踊りに、エンディングでは、手話歌に北翔大学の音楽アンサンブルの演奏と会場を大きく盛り上げて下さいました。カフェ笑くぼさんの軽食コーナーはいつも人気です。

形としては軌道に乗ってきたように思います。参加の形も体験・展示・ステージ発表と、個々の団体が表現しやすい形での参加となっていますが、より多くの市民の方に来てもらうには更に工夫が必要かと感じました。



ステージ発表 参加して

生涯学習フェスティバルに

えへつ手話の会 西川 利子

私たち「えへつ手話の会」は先日生涯学習フェスティバルに参加させていただきました。私たちの会は、手話言語条例の制定に向けて活動しております。



「筆ペン・絵手紙体験講座 を実施して」

生涯学習インストラクターの会 田崎 彌生

生涯学習インストラクターの会では、今回事業の中から、筆ペンで美しく書ける「書」体験コーナーを設けて当会発表いたしました。フェスティバル参加者は親子連れも多く、最初は可愛い小さな三人姉弟が体験して、用意した葉書にカラフルに絵やお名前を入れ、十五分程の短時間でも満足し、仕上げていきました。大人も入れて八名に体験して頂き、会報と秋の事業案内をお渡しする事ができました。

当会の活動は、年齢層は広く、幼児子育て中のお若い親向けの子育て支援から、大人も子どもも楽しめる絵本紹介、江別の歴史、江別食材に拘った料理教室と様々な事業を開催していますが、フェスティバルでは他の会の活動にも触れられ、楽しみながら刺激を頂いております。勉強させて頂き、更に頑張る力を頂きました。



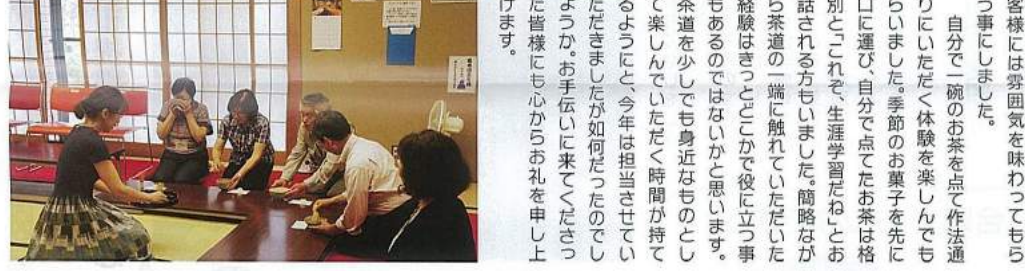
「茶道体験コーナー」

生涯学習インストラクターの会 松山 和子

床の間に花を生け、お点前ができるように釜などをしつらえ、お客様には雰囲気味わってもらう事にしました。

自分で一盃のお茶を点て作法通りにいただく体験を楽しんでもらいました。季節のお菓子を先に口に運び、自分で点てたお茶は格別と「これぞ、生涯学習だね」とお話される方もいました。閑路ながら茶道の一端に触れていただいた経験はきっとどこかで役に立つ事もあるのではないかと思います。

茶道を少しでも身近なものとして楽しんでいただく時間が持てるように、今年も担当させていただきます。いかがでしたか。お手伝いに来てくださった皆様にも心からお礼を申し上げます。



「えへ育カフェ」 今年も登場!!

江別市家庭問題研究会 由井 美保

えへ育カフェって何?
家庭教育アドバイザーによるカフェのように気軽にリラックスして子育てについて語り合える場です。今年も子ども達と子育て真っ最中のパパママ、もうとくに子育て卒業のじいじ・ばあばなどにご参加いただきました。色鮮やかな折り紙のコマ、紙コップのけん玉糸電話作りを楽しみ、賑やかに過ごしました。折り紙を得意としないメンバーは、お子さんに折り紙を教わるという場面もあり、鮮やかな手さばきに驚かされました。「おばあちゃんに教えてもらった」このことで家族の繋がりを感、幸せな気持ちになりました。糸電話での遊びでは、二人同時に耳や口で当てたり、息が合わずに吹き出してしまったりもありました。が、とても喜んで遊んでくれました。ご参加いただいた皆様へ感謝です。



これからのイベント

◆江別生涯学習インストラクターの会

- 「年賀状を筆ペンで 今年も美しく!!」
日時/2018年11月24日(土)10:00~11:30
場所/野幌公民館 研修室5号
参加費/大人500円
講師 当会会員 田崎 弥生 氏
- ◆おはなしなあに
- クリスマス会
日時/2018年12月1日(土)
場所/大麻公民館2階研修室2号



◆江別消費者協会

- 第47回江別消費者大会
日時/2018年10月23日(火)13:30~16:30
場所/野幌公民館 研修室3-4号
テーマ「いざという時にあわてない/防災知識」
防災知識に関する講演会及びグループワーク
- ◆江別認知症の人の家族を支える会

- ボランティア活動員募集養成講座
(募集人員20名)
日時/2018年10月26日(金)10:00~15:00
2018年10月27日(土)10:00~15:00
場所/いさきセンターさわかみ 2階会議室
当会の趣旨に賛同・協力してくださる活動員の方を募集。
2日間の講座で認知症について、社協の仕組み、介護保険等の講義、及び認知症の家族を介護なさっている方の体験談、当会の各部の紹介活動等を行います。

◆NPO法人江別市文化協会

- 川柳大会
日時/2018年10月27日(土)13:00~17:00
場所/野幌公民館
- 俳句大会
日時/2018年10月28日(日)10:00~16:00
場所/中央公民館

- 一般展示
日時/2018年11月3日(土・祝)~5日(月)
10:00~17:00(最終日10:00~16:00)
場所/中央・野幌・大麻各公民館

- 33rd洋舞フェスティバル
日時/2018年11月3日(土・祝)14:00~(1部)18:30~(2部)
場所/市民会館大ホール
参加費/前売800円・当日1,000円

- 詩吟・剣詩舞大会
日時/2018年11月3日(土・祝)12:00~
場所/えぼあホール
- 茶道(茶道縁和会)
日時/2018年11月3日(土・祝)10:00~15:00
場所/コミュニティセンター

- 茶道(江別茶道連合会)
日時/2018年11月3日(土・祝)10:00~15:00
場所/野幌公民館
- 茶道(表千家流茶道上村社中)
日時/2018年11月4日(日)10:00~15:00
場所/野幌公民館

- 将棋大会
日時/2018年11月4日(日)13:00~17:00
場所/青年センター
- こども文化祭
日時/2018年11月11日(日)13:30~
場所/えぼあホール
参加費/4歳から高校生200円、大人300円

- 市民器楽祭
日時/2018年11月18日(日)13:30~
場所/えぼあホール
- 民謡熱唱大会
日時/2018年11月25日(日)10:00~
場所/コミュニティセンター

《編集後記》
今年の北海道：6月7月の長雨、9月5日の台風6日の胆振東部地震！これから冬をむかえるが大雪となるのか?????
上野 聡志

今回の手話 「合唱」「みんなで歌う」

立てた両手2指を
口端から
小さな円を描いて
左右斜め前へ出す

まなぼう Vol.2

江別生涯学習インストラクターの会のご紹介
平成21年4月に全国では68番目のインストラクターの会として発足しました。新しいことを知る喜びは人生を豊かにしてくれます。今年も10の講座を開催中/どうぞご参加ください。

体験ブース

食品のビタミンC測定を 実施して

江別消費者協会会長 塩越 康晴
本年も野幌公民館で生涯学習フェスティバルが開催され、当協会は昨年同様、食品中のビタミンCの簡易実験をコーディネーターが担当し実施しました。
今年は、試料にジュースやペットボトルのお茶類の他にプロックリーやジャガイモ、大根などの野菜を加えて実験を体験してもらいました。

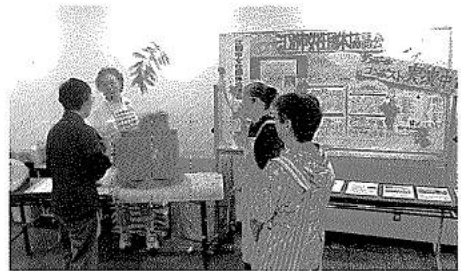


今年の会場がキャラリーに変わったため集客が心配でしたが、昨年来る来客がありました。参加者はビタミンCの量が野菜によって違いがあることや、ペットボトルのお茶類に意外に多く含まれていることなどを知り、驚いていました。
今年も、子どもへの参加をより期待していましたが、参加が少なく残念でした。

ダンボールコンポストの 使い方の実演をして

江別市女性団体協議会
木口 千恵子

我が団体からは七名が参加し、二人一組でダンボールコンポストを宣伝しました。会場は野幌公民館のホールとギャラリーの二ヶ所で、ホールには年間活動が目でわかるようポスターと写真を貼り、来場者には江別女性協会の広報など配りました。ギャラリーではダンボールを組み立てて作った箱の中で生ゴミの堆肥づくりをする「ダンボールコンポストの実演販売」を致しました。ここではお客様に土をまぜる体験をしていただきました。少しすずではあります。が土づくりに関心のある方が増えている事を実感した次第です。担

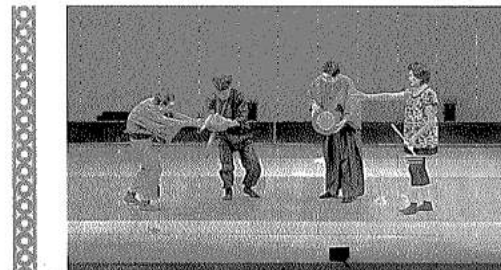


生涯学習フェスティバル
に参加して
おはなしなあに 川守田 紀子
「おはなしなあに」はブースにご足を敷いて、絵本をいっぴい並べました。

当の時間が終わってからは茶道、ピザづくりを体験しました。ピザは生地伸ばしから始まり、上に色々な野菜をトッピングして外にある窯で焼くのですが、その窯を見てピクリ、その窯も手作りだったのです。
さすが題名通り「やってマナビ」と感じました。手作りの窯で焼いたピザのおいしかったこと!!

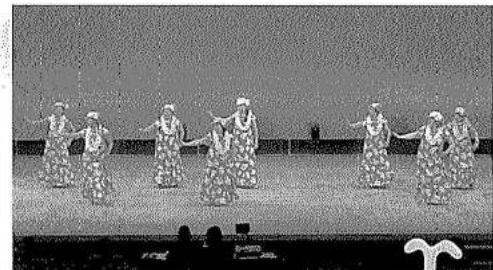


ずっと読み続けられている絵本、写真のきれいな花や草の本、乗物の本、恐竜の本...
懐かしいと言いつて手に取ってくれた人、読んであげたことがあったと言いつてまた読んでいた人。
絵本を読んでいる時は、とっても幸せなひとときです。お話のなかにずーと入っていて、時を忘れてしまいます。
今回は残念ながらお子さんの入場者が少なく、絵本を手に取ってもらえませんでした。
もっと多くの子どもたちに絵本を大好きになってほしいという気持ちをさらに強く持つて、この活動を続けていきたいと思っています。



「第12回土佐市・江別市文化交流祭」兼「第9回総合芸術フェスティバル」を、9月23日(日)えぼあホール・大麻公民館で開催しました。土佐市からは、舞台部門で詩吟・剣詩舞、日舞、にわか芝居、フラダンス等8団体30名が熟練の演技を披露しました。江別市からは、舞台部門で15団体112名が舞台出演、展示部門で14団体45作品を展示し、会場では茶会・手打ちそば等で来場者の皆さんへ

おてなしをしました。
3年毎の文化交流ですが、友好都市提携40周年の節目である「第12回土佐市・江別市文化交流祭」を盛大に開催することが出来ました。



TOSA EBETSU

土佐市・江別市文化交流祭 土佐市・江別市友好都市提携40周年記念